

おだか

第26号

2015

平成27年12月22日(火)

南相馬市

小高小学校

学校だより



楽しい冬休みをお過ごし下さい。



今日、2学期の終業式を迎えました。授業日を数えると一年間の、「4分の3」が終了したことになります。夏の猛暑から始まる長い学期でしたが、子どもたちが元気に学校に来ることができたのも、ご家庭の支えがあったからこそと感謝申し上げます。ありがとうございました。

通知票を学校からお渡しいたします。目標に向かうエネルギーは、認められたときの方が強いものです。がんばった活動をできるだけお伝えするように記載してありますので、ぜひ、子どもたちをほめてあげていただければありがたく思います。一方、部分的には目標に届かなかった所もあるかと思われませんが、次に挑戦する目標としてとらえて、それをクリアする方法を一緒になって話し合ってみてはいかがでしょうか。

さて、冬休み中は、クリスマス、お正月など家族のイベントも多く、楽しい日々が続きますが、学習の見直しや生活リズムの維持、体調管理など、バランスよく過ごさせてくださるようお願いいたします。

なお、休み中に事故や大きなけがなど緊急を要することが持ち上がった場合は、学校または担任にお知らせ下さい。連絡先については、各種の便りですすでにお伝えしている通りです。

楽しい冬休みを、そして、よいお年をお迎え下さい。

おはなしの部屋

16日(水)に、「お話の部屋」が開かれました。

待ちに待った「アニマル劇場」は五郎丸バージョン、つぶやきシロー作の「つぶやき隊」など、最新のラインアップでくすっと笑えてしまう構成です。最後を務めたのは、穴澤賢さん作、竹脇麻衣さん絵の絵本「捨て猫、でかのはなし」を下地にした、飛び出す絵本バージョンによる読み聞かせ劇でした。タイトルは、「明日もいっしょにおきようね 捨て猫 でかのおはなし」です。

このお話は、保健所に収容された一匹の大きなオス猫とその命を何とか救おうと思ひ悩むノリコさんのぬくもりのある物語です。あらすじや感想については、ぜひお子さんに聞いてみてください。これは、ある保健所で本当にあった話なのだそうです。私にとっては、「命」についてももう一度見直す機会となりました。

本に親しんだり、物語を楽しんだりする機会は子どもたちにとって、とても貴重な時間だと感じています。これをきっかけとして、冬休みにもたくさん本を読んでほしいですね。

次回は、3月9日「劇団赤いトマト」さんの予定です。





「絆」りんごをいただきました



ネクスコ・エンジニアリング東北様、相双地方地域再生プロジェクト実行委員会様より、「絆」の文字が入ったりんごをいただきました。このりんごは、福島市の大笹生地区で果樹園を営む阿部尚一（ひさいち）様、マツヨ様ご夫婦の協力により栽培されたりんごです。子どもたち一人一人に手渡しいただきましたが、その大きさや表面にある「絆」の文字にびっくりしていました。代表の佐藤愛里さんがお礼の言葉を述べました。冬休み前の、すてきなプレゼントとなりました。

来月の予定 1月

- 1日（金） 元旦
- 8日（金）第3学期始業式
- 11日（月） 成人の日、イルミネーション点期間終了
- 14日（木）はりきりタイム、委員会活動
- 15日（金）特別時程4校時のみ
- 19日（火）～20日（水）市学力テスト国語・算数
- 21日（木）はりきりタイム
- 22日（金）小高中入学説明会
- 26日（火）森林環境学習（低学年）エイベックスダンスレッスン（高学年）
- 27日（水）SAYA先生による理科特別授業（4年、6年）
- 28日（木）はりきりタイム、第2回学校保健委員会



1月の特別授業

1月に、マッスルスーツについて特別授業をしていただいた東京理科大学教授の小林宏先生に、新たに特別授業をしていただくことになりました。今回は、小林先生のチームが開発したロボット SAYA 先生が4年生と6年生の理科の授業を行います。業務用の受付ロボットが試験的にホテル設置されたり、介護ロボットが開発されたりと、さまざまな場面でロボットが活躍する時代になりました。

4年生は「物のあたため方」、6年生は「電気の利用」について学習します。21世紀に生きる子どもたちの、知的な興味・関心を呼び込むきっかけになればと願っています。

